

美方高校新聞



発行所
福井県立美方高等学校
新開責任者部
編集責任者
新開部

ラベラにて 文化部魂 大爆発



ダンスを交えコンサートを楽しく盛り上げる

六月五日、美浜町なびあすにてラ・ベラ・ピアッツァが開催された。今年はコロナ感染防止のため各部の展示と吹奏楽部・合唱部のコンサートのみとし午前中で終了した。来場者も吹奏楽部と合唱部の保護者、文化部員のみと制限した。規模は縮小されたが、文化部の情熱を感じる祭典となった。

吹奏楽部 迫力ある演奏 新境地を開く



語りが入った迫力のある演奏

第一部はコンクール曲、第二部はJ-POP曲を演奏した。特に力を入れた曲は『ラッキードラゴン』第五福竜丸の記憶』これはビキニ湾でアメリカの水爆実験に巻き込まれ被爆した船員の思いと核防止運動の広まりの歴史を描いた曲だ。今回は合唱部の佐野夏香さんの語りを入れ、一味違う雰囲気と迫力を感じさせる演奏となった。佐野さんはこの経験を通して「セリフの読み方や感情移入の方法を工夫し成長できた」と語った。

でも楽しかった。語りを入れた演奏は、全員が同じ感情で演奏することになった。語りのお陰で思いが表現し易く、お客さんにも伝わったと思う」と語った。

合唱部 美しい歌声を 響かせる天使

第一部は制服姿で合唱曲を中心とした優雅で美しい歌声を披露した。第二部はラフな服装に変わり、曲もポップでパワフルな選曲となった。前後半で雰囲気ガラッと変えたところが今回の見どころ。

コンサートを終えた部員たちにインタビュー

Q マイクパフォーマンスをしてみようだったか？

A 初めてやって見たが楽しかった。後悔や失敗した点もあったが、合唱部全体の成長に繋げることができて良かった。

Q 服装の変化について。
A 初めてJ-POPに挑戦したのでそれに合わせて雰囲気を変えてみた。

Q 一番楽しかった曲は？
A 全部です！
Q 練習の成果は発揮できましたか？
A できました！！

来場した保護者は「力のある演奏に語り加わり圧倒された」と感心していた。

引退する三年生は「部活動の始まりと終わりがラベラのコンサートだったため今回は気持ちが高鳴りました。メンバー一人一人の個性が強いところが合唱部のいいところ。今後一、二年生には自分たちでやるべきことを考えて、しつかりやってほしい。二年生は教えられる側から教える側になるので、一層成長して欲しいです」と語った。



全員でアンコールに応える

茶道部
先生に向けて
感謝のお茶席

六月四日、本校一階選
択教室で先生方に向けて
立礼点前形式でのお茶席
が行われ、約二十名の先
生方が参加した。例年は
ラベラでお客様にお点前
を披露するが、今年はコ
ロナの影響で形を変えて
行った。
お茶席を終えて一、二
年生は「作法が上手く出



美術部の作品に見入るお客様 (展示スペースにて)

来なかった」「三年生は
かつこよかった」「先輩
のお点前が綺麗でお手本
になった」「ミスをして
も堂々とすることや作法
や心得も学べた」と語り、
三年生から学ぶことが多
かったようだ。
部長の八木香那さんは
「お茶席を開くことがで
きて本当に良かった。三
年間の集大成として、思
い出に残るとても楽しい
お茶席になった。お点前
では礼儀作法に気をつけ
て堂々とできた。三年間

調理部
梅パウンドケーキ
来場者に振る舞う

調理部はコンサート終
了後、参加したお客様と
生徒全員に、梅のパウン
ドケーキを振る舞った。
これは若狭町の特産品で
ある梅が入った調理部オ
リジナルの品だ。二日前
から下準備を始め、前日
までに二百四十個を焼き
上げた。実際にお菓子を
食べた保護者・生徒は
「しつとりしていて梅の

甘酸っぱさでさっぱりし
てとても美味しかった」
「酸味とパウンドケーキ
の生地がベストマッチン
グ!」「ラベラの思い出
をかみしめながら食べた。
こんなに美味しいものを
作ってくれてありがとう」
と嬉しそうだった。
部長の高木里帆さんは
「ラベラに向けてどの部
活動も頑張っていて調理
部も負けてられないと思っ
た。大量のパウンドケー
キを焼くことは大変だっ
たが、食べた人が笑顔に
なって喜んでくださるよ
うに!」と思いを込めた」
と熱く語った。

の部活動でみんなと協力
することや、相手のこと
を思って行動することの
大切さを学べた」と語っ
た。



清くお茶を点てる三年生

かるた部
新たな星 現る

五月二十九日、越前市
柳荘で福井県高校かるた
選手権大会が行われた。
四校によるトーナメント
戦で、一回戦は藤島高校
を相手に三―二で勝利し
た。続く決勝戦は武生高
校と対戦し三―二で勝ち
見事一位の座に輝き全国
総合文化祭出場を決めた。
この成績はかるた部創部
以来の快挙である。今大
会は試合オーダーがうま

「新チームで初
めての大会とい
うこともあり、
緊張もあったが
今までの自分た
ちの練習を信じ、
最終落ち着いて
相手を攻める試
合運びができま
した。全国大会
では今まで支え
てくださった家
族、先生方、地
域の方々への感
謝の気持ちを忘
れず、楽しみながら、
最後の一枚まで諦めない
ように一生懸命戦ってき
ます。応援よろしくお願
いします」と語った。



枝交はず ちみむわはく いとをかし

くはまり、早めに一勝で
きたお陰で続くメンバー
が安心して力を出せたど
のこと。
部長の岡本悠里さんは



出来上がったお菓子をお客様に手渡す調理部員
